

AsMama : 『マイコミュ』アプリを活用して、暮らし・子育て共助コミュニティを実現

1. 当社事業概要

自治体や企業課題に基づき、オフラインとオンラインの両方で特定エリアの住人・企業・行政が、ゆるやかにつながる機会と頼りあえる仕組み（アプリ）を実装し、暮らしや子育ての共助特区を創出。

2. 課題解決のためのデジタルツール：子育てや暮らしの地元共助を実現するコミュニティアプリ「マイコミュ」

『マイコミュ』をプロジェクト実施エリアごとに3-5年かけて実装。住民共助の自走化を目指す。

○マイコミュで利用できるシェア

- ・子どもの送迎・託児
- ・モノの貸し借り、譲り合い
- ・暮らし（買い物、外出）の共助
- ・地域情報
- ・趣味や属性に関するグループ

○特徴

- ・全利用者に保険付き
- ・手数料登録料無料
- ・送迎等謝礼は1時間1コイン（500円）程度を推奨



「マイコミュ」アプリ内のシェアリングの画面

3. Issues

- ・交通弱者（高齢者、18歳未満）の送迎、買い物や通院・通学同行ニーズは非常に高く、近隣者や同じコミュニティ属性の人にだからこそ頼みやすいものの、お礼の一つもできないとなると、頼みづらさが発生する。
- ・地方では特に、公共交通の便数も少なく、タクシーも運転手不足等で荒天時などには特につかまらないことが多い。
- ・自動運転等が普及しても、移動主体から目的地までの間のサポート（付き添い、介助等）は人的サポートが必要

あるべき姿

自家用車等を活用した送迎については、近隣住人同士の互助であるため、児童福祉法の保育同様、親族間や共助対象者に安定的な関係がある場合は、法規制の対象外とする。
（公共、民間サービスと競合せず、補完しているため）